

昨年度は具体的に映画化の可能性を追求

映像化の取り組みの情報が出て行く中で、強力なメンバーから打診がありました。尾花沢市出身で、NHK山形「今夜はなまらナイト」で活躍している脚本家であり小説家である阿部（あべ）美佳氏と、プロデューサーであり役者である岡雅史氏からです。お二人とも、都内に拠点を置き活躍している方々ですが、「女医志田周子」の生き様に惚れて、お手伝いできることがあればとお申し出いただく

とともに、その映画化の可能性について言及していただきました。本当に映画化に取り組むのか決まっているわけでもなかった時に、また、資金があるわけでもない状態にもかかわらず、その熱意には感謝の至りです。そのご縁を大切にしていって、中央の映画制作事情に詳しいお二人に、実際、映画を制作するとすれば、どんなストーリーにするか、また、どのぐらいの資金が必要になるのか、昨年度、

その調査をお願いしました。（現地調査込み）ストーリーの内容については詳細を明かすことができませんが、阿部氏にはオオバコ（ストーリー概要）を書いていただきました。女医周子の功績だけではなく、一人の女性、一人の人間「周子」が悩みながら、地域や周囲の人々との触れ合いや葛藤を経て歩んでいく人生物語です。拝読した各委員からは賞賛の声でした。制作の手法、スケジュール、配役、資金等については岡氏より報告をいただきました。

東京でも本企画に賛同して、協力を申し出てくださっている方が既にいるとのことでした。映画制作はいろんな手法があり、可能性は充分とのことでした。また、制作費を回収できる手法も示していただきました。さらに、映画の制作テーマは、地域における医療問題等、現代にも通じる普遍的なものであり、多くの方が関わる地域づくり型映画を目指すべきとの提言をいただきました。



阿部美佳氏。日本農業新聞連載「雪まんま」(NHK出版)大反響。NHK時代劇「陽炎の辻」シリーズ脚本。数々の脚本賞受賞。「この映画はきっと皆さんの宝になるでしょう。全力で応援致します！」



岡雅史氏。俳優。プロデューサーとしても活動中。最近は大友良英主演映画「はやぶさ遙かなる帰還」に出演。「映画も町も、人の知恵と力が結集されて作られるものです。一緒に頑張りましょう！」

2012年9月14日 第1号
ちかこしんぶん
周子新聞
発行:やまがたの宝「志田周子」資源活用化実行委員会
(事務局-西川交流センターあいべ内)
TEL 0237-74-3131 FAX 0237-74-3219
〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280
E-mail: shogai@town.nishikawa.yamagata.jp



昭和三十四年、その功績により、「保健文化賞」を受賞し、賞状を手にする周子先生

女医「志田周子」の生き方は地域・町そして県の宝

皆さんは、女医「志田周子」をご存知でしょうか。昭和初期、当時、陸の孤島と言われ、無医村であった大井沢村で診療を行い、村民の生命を守るとともに、女性活動の先駆者として婦人会会長や村議会議員（後に西川町女性議員第一号に）を務め、また、優れた歌人としても名を残しました。女性であるがゆえの逆境、母親の死による弟たちの母親代わり、村民の大きな期待・・・、独身を通し、幾多の困難を乗り越えながら村（地域）のために生涯を捧げたひとりの女性の生き様は、時を経て

も、現代に生きる私たちの心に訴えてくるものがあります。また、社会的な公人としての活躍の合間に見せる一人一人人間「周子」の表情も魅力的な輝きを放ちます。その「女医志田周子」の生き方を宝として捉え直し、映画化を行うことによって、後世に伝えていくとともに、地域や町、ひいては山形県の活性化に役立てていこうという動きが始まりました。この手作り新聞発行もその一環ですが、ご愛読いただき、多くの方々のご参画をいただければと願っています。

動き出す映画化運動

映像化の話は、そもそも四年前から

「女医 志田周子」の映像化の話が持ち上がったのは、四年前にさかのぼります。村山総合支庁が地域に尽力した人物を「やまがた「地域の宝」」とする調査を開始し、その人物の中に、「女医志田周子」が選定され、当初、NHKの朝の連続ドラマにできないかと話し合われたのがきっかけでした。しかし、NHKでは、既に、女医を主役にした大河ドラマ（1986年「いのち」主演三田佳子）が放映されており、二番煎じになり、その制作の可能性が低いとする意見が出され、新たな手立てを検討すべきと結論付けられていました。

今年度は映画化の「(仮)志田周子の生涯を銀幕で甦らせる会」結成を賛同者を募集して

これまでの取り組みを受け、今年度は、町内外に関わらず、映画化に賛同する多くの方々を募集して、具体的に映画化に向けた活動を展開できる「(仮)志田周子の生涯を銀幕で甦らせる会」の結成を目指していきます。これまでの活動の中でも、「女医志田周子」とご縁のある方や山形県医師会などの組織ともつながってまいりました。もちろん、阿部氏や岡氏にもアドバイザーになっていただき、民間主体の活動の輪を広げていきます。ぜひ、皆様のご理解とご協力をお願い致します。